

## 目標達成計画

作成日: 平成 25 年 3 月 22 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援について、事業所としては医療行為を伴う看取りは行わない方針であるため、契約の際に主治医、外部施設などと連携を取りご家族が不安のないように対応することを口頭のみで説明している。ご家族安心の為に文書による表明を期待する。	文書での方針表明を行う。	利用契約書に、当ホームは住環境設備により終末期に向けた看取りケアは行っていない為、重症化に伴い主治医、外部施設、ご家族と連携を取りながら対応させて頂くことを明記する。	1ヶ月
2	35	地域消防団、消防署立会いにて避難訓練を実施した際に避難通路等の危険箇所の指摘をうけた。開所当時の避難通路は階段を9段下りて歩道に出るようになっていたが、現在の利用者の状況では車椅子の方もおられ困難な為、訓練時に別の通路を使用したところ狭くて通りにくかったとのこと。	避難通路については、アドバイスに沿った改善を行う。自然災害時の避難場所、経路を明確にする。	消防署の方、地域の消防団の方にもアドバイスを受けながら、現在野菜畑にしてある場所を避難通路として使用できるよう検討している。また、自然災害時の避難場所、連携については地域の皆さんに相談して明確にしていきたい。	6ヶ月
3	35	また、自然災害時の避難場所、地域との連携が明確でない。			ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。